

# 地球温暖化対策実施状況報告書

2019 年 7 月 31日

（報告先）  
横浜市長

住所 横浜市戸塚区柏尾町628番地

氏名 森紙業株式会社関東事業所  
事業所長 鈴木 五郎

（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）

横浜市生活環境の保全等に関する条例（以下「条例」という。）第144条第2項の規定により、次のとおり報告します。

## 1 地球温暖化対策事業者等の概要

事業者の氏名又は名称 （代表者の氏名）	森紙業株式会社 代表取締役 北村 正				
事業者の主たる 事業所の所在地	京都市南区西九条南田町61番地				
主たる事業の業種	大分類	E 製造業			
	中分類	14 パルプ・紙・紙加工品製造業			
該当する 事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例施行規則（以下「規則」という。）第89条第1項第1号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	規則第89条第1項第2号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	規則第89条第1項第3号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	地球温暖化対策事業者以外の事業者（任意提出事業者）			
	原油換算エネルギー使用量	1,907	kl	自動車の台数	台

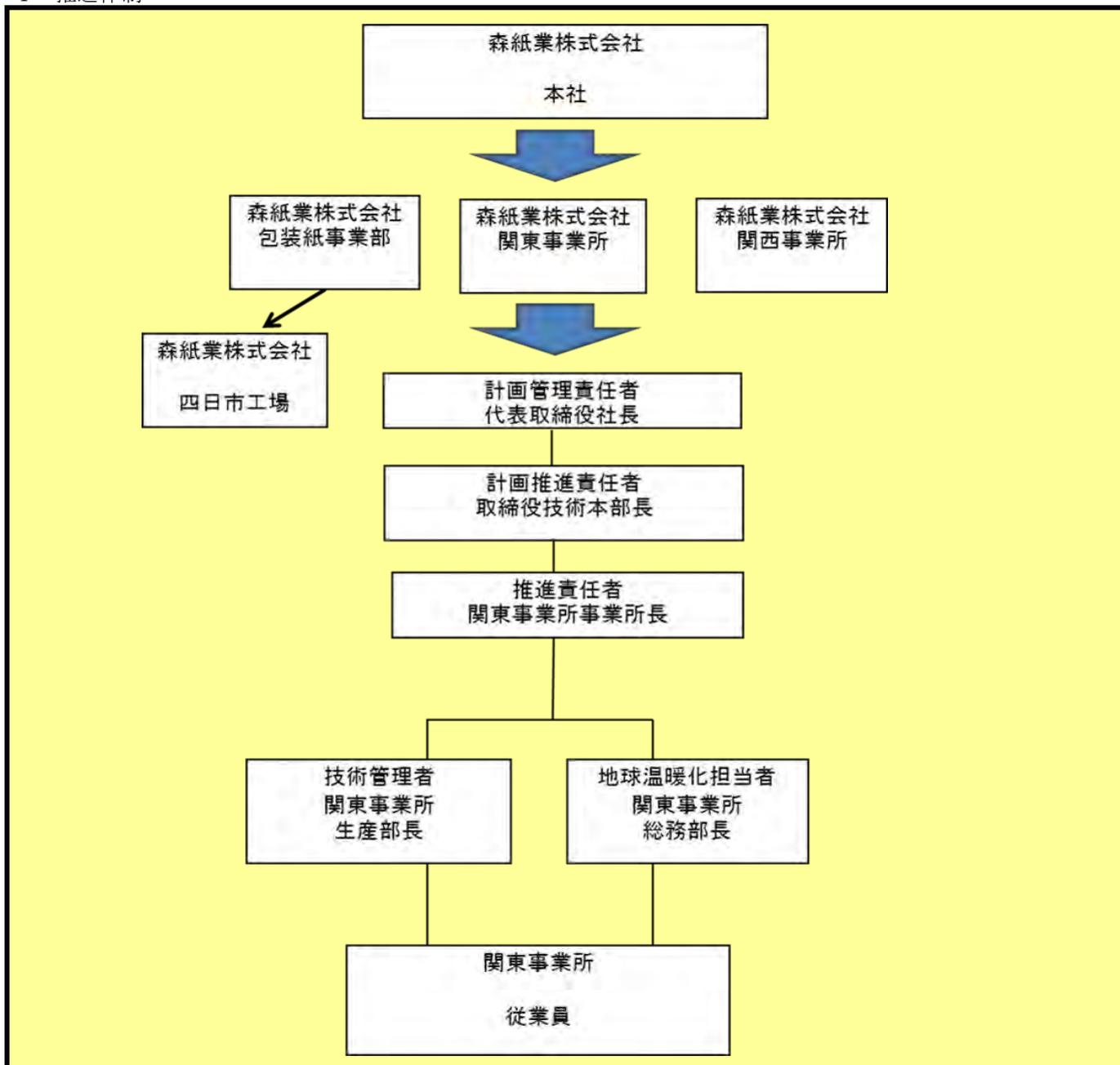
## 2 計画期間及び実施年度

計画期間	2016	年度～	2018	年度	実施年度	2018	年度
------	------	-----	------	----	------	------	----

## 3 温室効果ガスの排出の抑制等を図るための基本方針

<p>[基本方針] 当社は、お客様から受注した段ボール、段ボール箱の設計・製造を行う事業活動の中で、基本理念に基づき、品質・環境を経営の重要課題として認識し、全社員参加のもとに経営品質の向上につながる活動、並びに環境汚染の予防及び適切な環境保護につながる活動を推進します。</p> <p>[主要なエネルギー使用設備の更新等の検討] ①更新の対象となる主要なエネルギー使用設備 コンプレッサー</p> <p>②上記①の設備を選択した理由 コンプレッサーの使用電力量が大きい為</p> <p>③設備更新スケジュール 平成30年</p>
---

4 推進体制



5 公表の方法等

ホームページ	アドレス	
窓口で閲覧	閲覧場所	森紙業株式会社関東事業所 総務部
	所在地	横浜市戸塚区柏尾町628番地
	閲覧可能時間	10:00～16:00（土日・祝日を除く）
冊子	冊子名	
	入手方法	
その他		

細則第38号様式（第2条第49号）  
（総括票）

6の1 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第1号及び第2号該当事業者）

基準年度 (2015年度)	基準排出量	3,854	t-CO <sub>2</sub>			基準原単位	24.39	t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>2</sup>
	調整後	3,826	t-CO <sub>2</sub>			目標原単位	24.21	t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>2</sup>
目標年度 (2018年度)	目標排出量	3,827	t-CO <sub>2</sub>	削減率	0.7 %	削減率	0.7 %	
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	弊社にて使用のエネルギーで特に割合が高いコンプレッサーの更新を実施して温室効果ガス排出の抑制を行う。							
事業者全体としての目標等								
第一年度 (2016年度)	排出量	3,895	t-CO <sub>2</sub>	削減率	▲ 1.1 %	排出原単位	23.05	t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>2</sup>
	調整後	3,851	t-CO <sub>2</sub>	削減率	▲ 0.7 %		削減率	5.5 %
目標等の達成状況及び説明	生産量増加に伴うt-CO <sub>2</sub> 排出増加 +268 軽油使用量減 ▲ 27 LPG使用量減 ▲ 1 ガス使用量減 ▲112 電気使用量減 ▲ 87 合計 41							
第二年度 (2017年度)	排出量	3,737	t-CO <sub>2</sub>	削減率	3.0 %	排出原単位	21.23	t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>2</sup>
	調整後	3,645	t-CO <sub>2</sub>	削減率	4.7 %		削減率	13.0 %
目標等の達成状況及び説明	生産量増加に伴うt-CO <sub>2</sub> 排出増加 +439 軽油使用量減 ▲ 31 LPG使用量減 ▲ 28 ガス使用量減 ▲261 電気使用量減 ▲236 合計 ▲117							
第三年度 (2018年度)	排出量	3,834	t-CO <sub>2</sub>	削減率	0.5 %	排出原単位	21.66	t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>2</sup>
	調整後	3,703	t-CO <sub>2</sub>	削減率	3.2 %		削減率	11.2 %
目標等の達成状況及び説明	生産量増加に伴うt-CO <sub>2</sub> 排出増加 +464 軽油使用量減 ▲ 26 LPG使用量減 ▲ 31 ガス使用量減 ▲212 電気使用量減 ▲215 合計 ▲20							
計画期間全体の排出状況に関する説明	生産設備更新と業務の改善で生産効率がアップしたことにより燃料等の使用量が減り温室効果ガス削減に繋がった。							

細則第38号様式（第2条第49号）  
（総括票）

6の2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第3号該当事業者）

基準年度 (年度)	基準排出量		t-CO <sub>2</sub>			基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /
	調整後		t-CO <sub>2</sub>			目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /
目標年度 (年度)	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率	%	目標原単位	削減率	%
排出の抑制に係る目標の設定の考え方								
事業者全体としての目標等								
第一年度 (年度)	排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率	%	排出原単位		t-CO <sub>2</sub> /
	調整後		t-CO <sub>2</sub>	削減率	%		削減率	%
目標等の達成状況及び説明								
第二年度 (年度)	排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率	%	排出原単位		t-CO <sub>2</sub> /
	調整後		t-CO <sub>2</sub>	削減率	%		削減率	%
目標等の達成状況及び説明								
第三年度 (年度)	排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率	%	排出原単位		t-CO <sub>2</sub> /
	調整後		t-CO <sub>2</sub>	削減率	%		削減率	%
目標等の達成状況及び説明								
計画期間全体の排出状況に関する説明								

細則第38号様式（第2条第49号）  
（総括票）

7 事業所等における温室効果ガスの排出状況

事業所等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	事業所等の 数 (所)	排出量の 合計 (t-CO <sub>2</sub> )						
3,000k l 以上								
1,500k l 以上 3,000k l 未満	1	3,854	1	3,895	1	3,737	1	3,834
500k l 以上 1,500k l 未満								
500k l 未満								
合計	1	3,854	1	3,895	1	3,737	1	3,834

8 自動車における温室効果ガスの排出状況

自動車の区分	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	台数 (台)	排出量の 合計 (t-CO <sub>2</sub> )						
普通貨物自動車								
小型貨物自動車								
大型バス								
マイクロバス								
乗用自動車								
合計								
低公害かつ低燃費な車の 導入割合 (%)		%		%		%		%

細則第38号様式（第2条第49号）  
（総括票）

9の1 重点対策の実施状況（第1号及び第2号該当事業者）

重点対策	実施状況の判断を行う単位	基準年度	第一年度					第二年度					第三年度									
			対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況		
第1号及び第2号該当事業者	1	推進体制の整備	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	1/1	—	年度			実施済	1/1	—	年度			実施済	1/1	—	年度		
	2	主要なエネルギー使用設備の更新等の検討	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	1/1	—	年度			実施済	1/1	—	年度			実施済	1/1	—	年度		
	3	機器管理台帳の整備	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	1/1	—	年度			実施済	1/1	—	年度			実施済	1/1	—	年度		
	4	照明設備の運用管理	事業者全体(市内分)	実施中	実施中	0/1	—	2017年度		図面の整備未実施のため	実施済	1/1	—	年度		照明設備台帳を作成	実施済	1/1	—	年度		
	5	エネルギー使用量の把握	個別票対象事業所	実施中	実施中	0/1	—	2018年度		設備毎のフロー作成中	実施中	0/1	—	2018年度		設備毎のフロー作成中	実施中	0/1	—	2019年度		設備毎のフロー作成中
	6	各種図面の整備	個別票対象事業所	実施中	実施中	0/1	—	2018年度		図面の整備未実施のため	実施中	0/1	—	2018年度		図面の整備未実施のため	実施中	0/1	—	2019年度		図面の整備未実施のため
	7	外気導入量の適正管理	個別票対象事業所	非該当	非該当	/	—	年度	ビル管理法非該当		非該当	/	—	年度	ビル管理法非該当		非該当	/	—	年度	ビル管理法非該当	
	8	フィルター等の清掃	個別票対象事業所	実施済	実施済	1/1	—	年度			実施済	1/1	—	年度			実施済	1/1	—	年度		
	9	ポンプ、ファン及びブロワーの適正な流量管理	個別票対象事業所	非該当	非該当	/	—	年度	冷温水設備なし		非該当	/	—	年度	冷温水設備なし		非該当	/	—	年度	冷温水設備なし	
	10	変圧器の需要率管理、効率管理	個別票対象事業所	実施中	実施中	0/1	—	2017年度		各種リスト作成中	実施中	0/1	—	2018年度		各種リスト作成中	実施中	0/1	—	2020年度		各種リスト作成中
	11	室内温度の適正管理	事業所	実施中	実施中	0/1	—	2018年度		季節毎の温度測定未実施	実施中	0/1	—	2018年度		季節毎の温度測定未実施	実施中	0/1	—	2020年度		季節毎の温度測定未実施
	12	地下駐車場の換気管理	事業所	非該当	非該当	/	—	年度	地下駐車場なし		非該当	/	—	年度	地下駐車場なし		非該当	/	—	年度	地下駐車場なし	
	13	照明設備の高効率化	事業所	実施中	実施中	0/1	—	2017年度		照明設備のリスト作成中	実施済	1/1	—	年度		照明設備台帳を作成	実施済	1/1	—	年度		
	14	事務所機器の待機電力管理	事業所	実施済	実施済	1/1	—	年度			実施済	1/1	—	年度			実施済	1/1	—	年度		
	15	機器性能管理	設備	実施済	実施済	(設備の種類) 1/1	—	年度			実施済	(設備の種類) 1/1	—	年度			実施済	(設備の種類) 1/1	—	年度		
	16	冷凍機の冷水出口温度管理	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	—	年度	冷水使用工程なし		非該当	(設備の種類) /	—	年度	冷水使用工程なし		非該当	(設備の種類) /	—	年度	冷水使用工程なし	
	17	燃焼設備の空気比管理	設備	実施済	実施済	(設備の種類) 1/1	—	年度			実施済	(設備の種類) 1/1	—	年度			実施済	(設備の種類) 1/1	—	年度		
	18	排出ガス温度の管理	設備	実施済	実施済	(設備の種類) 1/1	—	年度			実施済	(設備の種類) 1/1	—	年度			実施済	(設備の種類) 1/1	—	年度		
	19	蒸気配管のバルブ等の保温	設備	実施中	実施済	(設備の種類) 1/1	—	年度		ヘッダーの保温を実施	実施済	(設備の種類) 1/1	—	年度			実施済	(設備の種類) 1/1	—	年度		
	20	工業炉表面の断熱強化	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	—	年度	工業炉なし		非該当	(設備の種類) /	—	年度	工業炉なし		非該当	(設備の種類) /	—	年度	工業炉なし	
	21	コンプレッサの吐出圧の適正化	設備	未実施	実施中	(設備の種類) 2/3	—	2018年度		図面の整備未実施のため	実施中	(設備の種類) 2/3	—	2018年度		図面の整備未実施のため	実施中	(設備の種類) 2/3	—	2020年度		図面の整備未実施のため
	22	コンプレッサの吸気管理	設備	未実施	実施中	(設備の種類) 2/3	—	2018年度		図面の整備未実施のため	実施中	(設備の種類) 2/3	—	2018年度		図面の整備未実施のため	実施中	(設備の種類) 2/3	—	2020年度		図面の整備未実施のため

9の2 重点対策の実施状況（第3号該当事業者）

重点対策	実施状況の判断を行う単位	基準年度	第一年度					第二年度					第三年度										
			対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況			
第3号該当事業者	23	推進体制の整備	事業者全体(市内分)	/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	24	自動車の適正な使用管理	事業者全体(市内分)	—	/	年度			—	/	年度			—	/	年度			—	/	年度		
	25	エネルギー使用量等に関するデータの管理	事業者全体(市内分)	—	/	年度			—	/	年度			—	/	年度			—	/	年度		
	26	エコドライブ推進体制の整備	事業者全体(市内分)	/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	27	自動車の適正な維持管理	事業者全体(市内分)	/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		



細則第38号様式（第2条第49号）  
（総括票）

11 再生可能エネルギー利用設備等の導入状況

番号	設備機器の種類	導入年度	性能等	備考
1		年度		
2		年度		
3		年度		
4		年度		
5		年度		

12 クレジット等に関する取組状況

番号	種類	年度	オフセット対象範囲	特定温室効果ガス換算量	備考
1	電気の使用	2018年度	横浜市内事業所	131	東京電力エナジーパートナー
2		年度			
3		年度			
4		年度			
5		年度			

13 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度までの対策	環境ISOに基づき廃棄物の排出量の管理と削減 毎週末5S委員会による工場周辺の清掃活動
計画期間内に実施する対策	環境ISOに基づき廃棄物の排出量の管理と削減 毎週末5S委員会による工場周辺の清掃活動
第一年度実績	工場清掃時水道節水の呼びかけ、節水掲示 廃棄物置場の見直し、分別依頼 環境配慮型段ボールの提案
第二年度実績	工場清掃時水道節水の呼びかけ、節水掲示 廃棄物置場の見直し、分別依頼 環境配慮型段ボールの提案 FSC認証製品の作成
第三年度実績	工場清掃時水道節水の呼びかけ、節水掲示 廃棄物置場の見直し、分別依頼 環境配慮型段ボールの提案 FSC認証製品の作成

14 実施状況等に対する自己評価

設備の積極的な更新により、原単位使用量の削減を実現することができた。  
今後も継続的な取り組みにより、CO2使用量の削減を行い地球温暖化防止に努めて行きたい。